

ことばの
意味を
学ぼう！

女子青年の
ちかい③

おみな の わざ を
つつが なき 日 の
手 を とり あい つ
清ら に 直 く
いざ や 進 ま ん
わが 友 よ

ひたすらに
よろこびを
わかちつつ
朗らかに
わが友よ

神のみわざは かぎりなく みたまのふゆを
いただきて 父母の慈愛に はぐくまれ 早
苗の如く 生いたちぬ おしえの庭に いそ
しみて 心は高く 身は低く 真理の道を
きわめつつ 世の人々に 幸あれと 祈りに
みてる わが心 おみな の わざ を ひたすら
に つつが なき 日 の よろこび を 手 を とり
あい つ わかち つつ 清ら に 直 く 朗ら かに
いざ や 進 ま ん わが 友 よ

今月号で「女子青年のちかい」は最終回です。

女性としての務めを担う上で、大切な心の在り方を学びます。素敵な女性になれるよう、努力精進させていただきます。

女性の務めとは、狭くとらえれば、子を産み育てること。広くとらえれば、男性の及ばない女性らしい特徴を發揮することでしょう。

結婚して出産、子育てにおいては、より良い子供を生み、正しく育てること。更には、社会に貢献できるような人材に育てることは、女性としての大切な役目です。

女性らしさの發揮においては、やわらかくつつみ込むような優しさ。竹のようにしなやかで折れない強さ。特に大切な、相手を思いやる心。こうした特性に磨きをかけてゆくとが大切です。

女性としての役目を全うする中で基準にして頂きたいのが、「清く直く朗らかに」といことです。

神道で「清明正直」といふ思

想を大切にしています。清く、明るく、正しく、素直な心は、日本人が最も尊んできた心の在り方です。また、これらは人間の特性の中でも大切な性質と言われています。例えば、明るい笑顔で挨拶されると、自分も嬉しく、気持ちよく感じませんか。それは、明るく、朗らかな心には、周りを癒したり幸せにする力があるからです。

母となる人が普段から「清明正直」に生活するならば、そこに育つ子供たちも「清明正直」を基準に生活する子供に育ちます。「清く直く朗らかに」は子育ての基準ともなります。分かっているても難しい心づくりにですが、み教えを学ぶ仲間と共に切磋琢磨して、このような生き方が出来るように精進させて頂きましよう。

※ おみな の わざ ▶ 女性の務め、役目（おみなとは女性の意）。
※ ひたすら ▶ ただその事だけに心が向かうさま。いちず。
※ つつがない ▶ 病気・災難などがなく日を送る。平穩無事であること。

